

# 船橋市文化振興基本方針参考事業進捗管理表

資料3-2

基本目標	事業名	担当課	事業概要	指標値	H30事業実績
基本目標Ⅰ 気づき始まる施策 ① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供	文化活動普及事業	文化課	子供たちが身近に質の高い文化活動に触れる機会を提供し、豊かな心や創造性を育むことを目的に、市内の小中学校等にアーティスト等を派遣し、授業を行います。 派遣するアーティスト等は、芸術、文学、音楽、舞踊、伝統芸能などの分野で文化活動を行っている方について有識者の意見を参考に審査し、船橋市のアーティストバンクに登録します。	実施数 【10校】	【決算額 円】 開催実績 ①〇月〇日(〇) △△△学校 指導者☆☆ 対象◇◇ ② ③
基本目標Ⅰ 気づき始まる施策 ① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供	市民ギャラリー・茶華道センター主催事業	文化課(指定管理)	各種教室事業の実施 (華道の世界・茶道の世界・子供茶道教室・囲碁入門子供教室・日本舞踊子供教室・外国人対象日本伝統文化体験教室)	全教室事業参加者数 【3,000名】	【決算額 円】 開催実績 ①華道の世界 全〇回 指導者☆☆ 参加者◇◇名 ② ③
基本目標Ⅰ 気づき始まる施策 ① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供	吉澤野球博物館資料展示室(企画展/常設展示入れ替え)	文化課	H27年に吉澤野球博物館より譲り受けた約6,300点の貴重な資料を保存・活用していくため、平成29年に船橋アリーナ内に「吉澤野球博物館資料展示室」を設置。本市スポーツ総合展示等アドバイザーの江藤省三氏からの助言や、野球文化振興のための協定を締結した(公財)野球殿堂博物館に協力を仰ぎ、展示室の充実を図っていく。	トークショー参加者数 【31名】	事業実績欄に、決算額のほか、開催日や開催回数、参加人数等を記載。事業の情報を蓄積し、経年における変化を把握する。
基本目標Ⅰ 気づき始まる施策 ① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供	ロビーコンサート	文化課	昼の憩いのひとときに、市民及び市職員にさわやかな音楽と安らぎを提供するとともに、音楽の生演奏に触れることによって音楽文化に関心を持ってもらう機会とするため、月に1回(8月を除く)、市役所1階ロビーで質の高い音楽の演奏会を実施します。	アンケート満足度 【90%以上】	
基本目標Ⅰ 気づき始まる施策 ① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供	市民ギャラリー・茶華道センター主催事業	文化課(指定管理)	スクエア寄席 平成29年8月5日、平成30年3月8日の2回開催	観客数 1開催【179名】	

基本目標	事業名	担当課	事業概要	指標値	H30事業実績
基本目標Ⅰ 気づき始まる施策 ① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供	ふなばし市民活動フェア	市民協働課	市内における市民活動を推進する目的から、市民活動サポートセンター等を会場として、市民活動団体に参加を募り、パネル展示、プレゼンテーション、パフォーマンス等により日頃の団体の活動をPRするイベントを開催します。	来場者数 【600人】	
基本目標Ⅰ 気づき始まる施策 ① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供	ふなばし健やかプラン21推進事業	健康政策課	運動・スポーツや食育等に関するイベントや講座の開催をはじめ、市民が主体的に健康づくりに取り組めるよう、ふなばし健やかプラン21を推進します。		
基本目標Ⅰ 気づき始まる施策 ① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供	社会教育バス	社会教育課	社会教育バスは「動く教室」として昭和48(1973)年より、主に社会教育関係団体の研修に利用されています。研修がより充実した楽しいものになるようお手伝いします。	運行台数 【160台】	